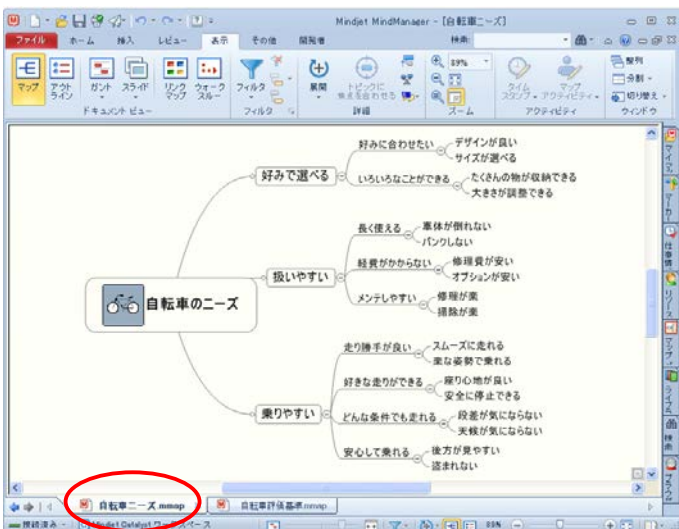


5. サンプルデータによる MindManager DS の展開

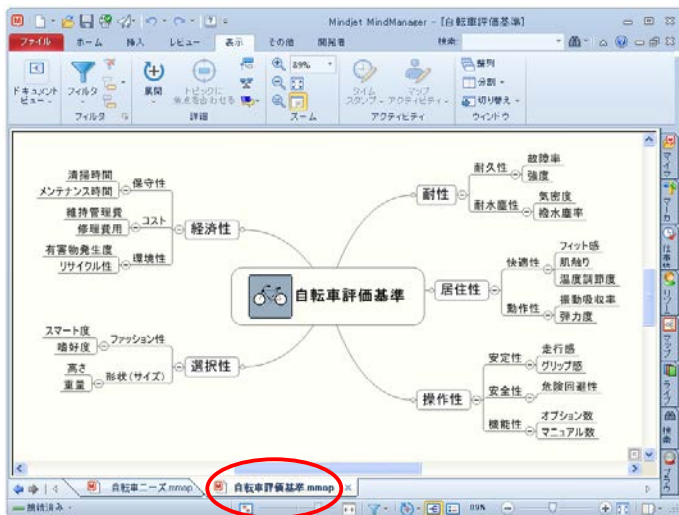
5.1 フェーズ1 データ入力

ステップ1) MindManager で作成された2枚のシートを開きます。
(つぎの例は、付属の「自転車のニーズ」と「自転車評価基準」のサンプルマップです)

1枚目データ (自転車のニーズ)



2枚目データ (自転車評価基準)



ステップ8) ウェイトの算出 (この sheets (2)) では左欄になります)
ウェイトは、絶対ウェイトを百分率で表した値です。

入力中の sheets (2) 例

重要度	比較分析				企業	ウェイト
	自社	A社	B社	C社		
3 1次						
4 好んで選べる	0.018	3	3	3	3	0.018
5 好みに合わせたい	0.089	3	3	3	3	0.089
6 いろいろなことが出来る	0.041	3	3	3	3	0.041
7 扱いやすい	0.014	3	3	3	3	0.014
8 長く使える	0.014	3	3	3	3	0.014
9 長く使える	0.266	4	5	5	5	1.25
10 長く使える	0.202	4	4	4	5	1.25
11 長く使える	0.154	3	4	3	4	1.697
12 長く使える	0.202	4	4	4	5	1.25

ステップ9) 記入済のシート (sheets (2)) を **“上書き保存”** します。
※この結果を特別に保存しておきたい場合は、“上書き保存”の後に、別ファイル名で任意のフォルダに保存してください。

5.4 フェーズ4 対応関係の入力と重要度の変換

ステップ1) MindManager DS ファイル上の“DS (3).xls”を開きます。
sheets (3) が出力されます。

重要度	比較分析				企業	ウェイト
	自社	A社	B社	C社		
4 1次						
5 好んで選べる	0.018	3	3	3	3	0.018
6 好みに合わせたい	0.089	3	3	3	3	0.089
7 いろいろなことが出来る	0.041	3	3	3	3	0.041
8 扱いやすい	0.014	3	3	3	3	0.014
9 長く使える	0.014	3	3	3	3	0.014
10 長く使える	0.266	4	5	5	5	1.25
11 長く使える	0.202	4	4	4	5	1.25
12 長く使える	0.154	3	4	3	4	1.697
13 長く使える	0.202	4	4	4	5	1.25